

I-O DATA DEVICE, INC.

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り有難く厚く御礼申し上げます。

ここに、当企業グループの第38期上半期(平成24年7月1日から平成24年12月31日まで)の営業の概況等についてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年3月

代表取締役社長 神野 昭雄

営業の概況

■ 当上半期の営業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権交代に伴う円高修正の動きから、年末近くには明るい兆しが見られ始めましたが、総じて長期化する円高と欧州景気の低迷のもと、中国をはじめとする新興国の景気減速感は増す厳しい状況で推移しました。

当企業グループを取りまくデジタル家電市場におきましても、スマートフォンやタブレット端末の普及は本格期を迎え、関連市場は盛り上がりを見せましたが、パソコン関連需要の長期停滞傾向が続くなか、地上デジタル放送への完全移行後のTV関連需要の急収縮が重なり、市場全般には厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当企業グループは、成長性と安定的な収益性の確立を目指し、スマートデバイス関連分野を中心に、ビジネスシーンやライフスタイルを変える新提案を積極展開し需要創造に努めましたが、パソコンおよびTV周辺需要の冷え込みによる減収を補うには至らず、売上高は前年同期を大きく下回りました。

利益面につきましては、売上高の減少による影響に加え、需要停滞を背景に前連結会計年度終盤より続く、製品全般の販売価格の下落基調と在庫調整の長期化が収益を圧迫し、売上総利益は前年同期を大幅に割り込み、営業利益以下の全ての項目で損失を計上する結果となりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の売上高は

175億29百万円(前年同期比11.6%減)、営業損失1億11百万円(前年同期は6億79百万円の営業利益)、経常損失1億28百万円(前年同期は8億19百万円の経常利益)となりました。また、当期の業績進捗と厳しい経営環境を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討いたしました結果、当第2四半期連結累計期間において繰延税金資産の一部を取り崩し、7億25百万円を法人税等調整額に計上したことにより、四半期純損失は9億42百万円(前年同期は7億63百万円の四半期純利益)となりました。

■ 部門別 営業の概況

■増設メモリーボード部門

メモリーボードは、パソコンの初期搭載容量の増加による増設需要の減少が続いており、売上高は前年同期を下回りました。メモリー等のフラッシュ製品は、高速



規格USB3.0に対応するUSBメモリーや、汎用モデルの拡販に努めましたが、前年同期との比較において低価格化が進み、売上高は前年同期を下回りました。この結果、増設メモリーボード部門の売上高は11億27百万円(前年同期比19.7%減)となりました。

■ストレージ部門

地上デジタルTVの販売不 振の影響を受け、録画用途の 外付け型ハードディスクを中 心に販売は伸び悩み、売上高 は前年同期を下回る67億7百 万円(前年同期比10.9%減) となりました。

■液晶部門

前期に拡充を進めたLED バックライト採用の低消費電 カモデルや、解像度の低い映 像も美しく再現する「超解像 技術」を搭載した新シリーズ の拡販に注力しましたが、文 教案件の減少と地上デジタル チューナー搭載モデルの減収 が響き、売上高は前年同期を 下回る24億47百万円(前年 同期比17.4%減) となりまし t-0

Wi-Fi対応 ポータブルハードディスク

周辺機器部門

マルチメディア関連製品、 デジタル家電関連製品につ いては、高画質な地上デジ タル放送をスマートフォン やタブレット端末で視聴す る等の新提案を強化してお りますが、全般的には移行 需要の一巡による地上デジ

タルチューナー分野の減収が大きく響き、売上高は前 年同期を大幅に下回りました。

ネットワーク製品については、スマートデバイスとの 接続連携や家庭内のAV機器間のコンテンツ視聴に、 また、法人向けのデータ保全分野等に最適な提案を目 指して、無線LAN製品やNASを中心に新機能開発 と拡販に努め販売台数は伸張しましたが、低価格化の 進行により、売上高は前年同期に僅かにおよびません でした。スマートフォン向けの展開として、新たに遠





WNHD-Uシリーズ

隔監視用のネットワークカメラのほか、無線LAN対 応ポータブルハードディスクを発売するとともに、 NASでは外出先からのリモートアクセスに対応した モデルや人気のクラウドストレージサービス「Drop box」との連携モデルの充実と拡販に注力しました。 以上の結果、周辺機器部門の売上高は35億66百万円

(前年同期比27.9%減)となりました。

■特注製品部門

デジタル家電関連や通信事業者向け等への〇EM製品 の販売が堅調に推移しており、売上高は20億13百万円 (前年同期比1.2%増) となりました。

■その他の部門

自社製品のラインナップを補完する電子部品ならびに 他社商品の販売が好調に推移し、売上高は16億68百万 円(前年同期比64.8%増)となりました。

■ 通期の見通し

当企業グループを取りまく経営環境は、円安進展を背 景に輸出企業の業績回復への見方が強まっております が、デジタル家電周辺機器の国内販売を主体とする当 企業グループにおいては、需要低迷が続くなか、海外 からの部品調達価格の上昇が収益を圧迫する、厳しい 状況が予想されます。

こうした状況のもと、当企業グループは、成長事業の 確立を急ぐとともに、一層の経営合理化を進め、収益 の早期回復に努めてまいります。

以上を踏まえ、第2四半期連結累計期間の業績進捗を 勘案し、通期の業績予想について精査しました結果、 売上高は微増ではありますが、営業損益および経常損 益は平成24年11月13日公表の業績予想を大幅に上回 る見通しにあります。また、当期純損益につきまして は、前述の要因に加え、希望退職者の募集に伴う特別 加算金および再就職支援費用として特別損失の発生を 見込んでおりますことから、平成25年6月期の通期連 結業績は、売上高340億円、営業損失5億50百万円、 経常損失5億50百万円、当期純損失18億円を見込んで おります。

四半期連結貸借対照表

	四半期連結貸借対照表	(単位:百万円)		
	科目	前第2四半期 連結会計期間末 (平成23年12月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成24年12月31日)	前連結 会計年度末 (平成24年6月30日)
	資産の部			
	流動資産	21,566	18,269	18,232
	現金及び預金	5,261	5,106	5,119
	受取手形及び売掛金	7,694	7,132	6,324
	たな卸資産	7,809	4,972	6,112
	その他	822	1,069	685
	貸倒引当金	△ 21	△ 11	△ 9
	固定資産	6,386	5,713	6,524
	有形固定資産	3,960	3,876	3,900
	土地	2,880	2,880	2,880
	その他	1,079	996	1,019
	無形固定資産	168	153	166
	投資その他の資産	2,257	1,683	2,457
D	資産合計	27,952	23,982	24,757
	負債の部			
	流動負債	9,171	5,843	6,245
	支払手形及び買掛金	6,341	4,714	4,098
	短期借入金	1,000	_	1,000
	未払法人税等	72	67	65
	ポイント引当金	22	17	24
	賞与引当金	135	66	_
	その他	1,599	977	1,057
	固定負債	907	865	745
	役員退職慰労引当金	110	110	110
	リサイクル費用引当金	436	341	333
	製品保証引当金	233	202	222
	その他	126	210	78
3	負債合計	10,079	6,708	6,990
	純資産の部			
	株主資本	18,469	17,060	18,070
	資本金	3,588	3,588	3,588
	資本剰余金	4,228	4,228	4,228
	利益剰余金	11,594	10,185	11,194
	自己株式	△ 941	△ 941	△ 941
	その他の包括利益累計額	△ 738	1	△ 485
	少数株主持分	141	211	181
3	純資産合計	17,873	17,274	17,766
	負債及び純資産合計	27,952	23,982	24,757

四半期連結損益計算書

(出任·五七四)

			(単位・日月日)
科目	前第2四半期 連結累計期間 (自平成23年7月1日) 至平成23年12月31日)	当第2四半期 連結累計期間 (自平成24年7月1日) 至平成24年12月31日)	前連結 会計年度 (自平成23年7月1日) 至平成24年6月30日)
売上高	19,839	17,529	38,551
売上原価	15,835	14,773	32,070
売上総利益	4,003	2,756	6,480
販売費及び一般管理費	3,324	2,867	6,263
営業利益(△損失)	679	△ 111	217
営業外収益	206	134	280
営業外費用	66	152	130
経常利益(△損失)	819	△ 128	368
特別損失	81	15	86
税金等調整前四半期 (当期)純利益(△純損失)	737	△ 143	281
法人税、住民税及び事業税	67	52	77
法人税等調整額	△ 97	725	△ 168
少数株主損益調整前 四半期(当期)純利益(△純損失)	767	△ 921	372
少数株主利益	3	20	8
四半期(当期)純利益 (△純損失)	763	△ 942	364

※百万円未満切り捨て

(単位:百万円)

1 資産

総資産につきましては、前連結会計年度末に比べて7億74百万円減少し、239億82百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が8億8百万円増加したものの、たな卸資産が11億39百万円減少したこと等によるものであります。

2 負債

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて2億82百万円減少し、67 億8百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が6億16百万円増 加したものの、短期借入金10億円の返済等によるものであります。

3 純資産

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて4億92百万円減少し、 172億74百万円となりました。これは、繰延ヘッジ損益が3億24百万円増加したこと、為替換算調整勘定が1億45百万円増加したこと、四半期純損失9億42百万円の計上等によるものであります。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位	百万	m)
(#IV	HIII	

科目	前第2四半期 連結累計期間 (自平成23年7月1日) 至平成23年12月31日)	当第2四半期 連結累計期間 (自平成24年7月1日) 至平成24年12月31日)	前連結 会計年度 (自平成23年7月1日) 至平成24年6月30日)
■ 営業活動による キャッシュ・フロー	△ 1,643	1,041	△ 1,602
5 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 79	△ 71	△ 296
6 財務活動による キャッシュ・フロー	932	△ 1,072	932
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△ 94	89	△61
現金及び現金同等物の 増減額	△ 885	△ 13	△ 1,027
現金及び現金同等物の 期首残高	6,147	5,119	6,147
現金及び現金同等物の 四半期末 (期末) 残高	5,261	5,106	5,119

※百万円未満切り捨て

△ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は10億41百万円(前年同四半期は16億43百万円の使用)となりました。これは、たな卸資産の減少11億39百万円及び仕入債務の増加6億12百万円による資金増加と、税金等調整前四半期純損失1億43百万円の計上及び売上債権の増加7億92百万円による資金減少等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は71百万円(前年同四半期は79百万円の使用)となりました。これは、有形及び無形固定資産の取得による支出等によるものであります。

6 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は10億72百万円(前年同四半期は9億32百万円の獲得)となりました。これは、短期借入金の減少10億円と、配当金の支払66百万円等によるものであります。

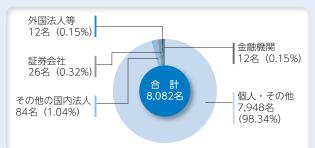
■株式の状況

発行可能株式総数	41,000,000株
 発行済株式の総数	14,839,349株
1単元の株式の数	100株
 株主数	8,082名

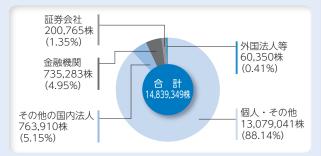
■大株主

	株	主名		持 株 数(株)	持株比率(%)
細	野	昭	雄	4,514,643	30.42
株式	会社アイ・ス	ナー・デー	-タ機器	1,440,102	9.70
細	野	幸	江	763,780	5.15
株	式 会 社	北 國	銀行	306,662	2.07
有	限会社	トレ	ント	269,675	1.82
三菱	も 化学メデ	イア株式	式会社	200,000	1.35
株:	式会社る	みずほ	銀行	153,331	1.03

■所有者別株主数分布状況

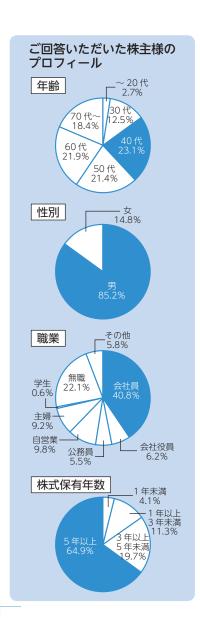


■所有者別株式数分布状況



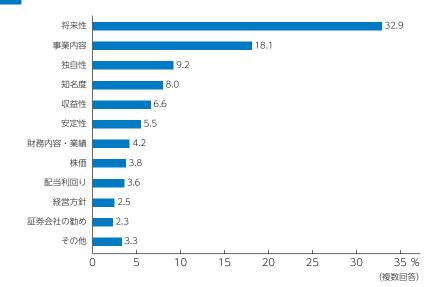
株主様アンケート集計結果

第37期報告書にてお願いいたしました「株主様アンケート」の集計結果について、ご報告申し上げます。 ご協力いただきました皆様に心から御礼申し上げます。

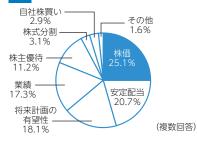


- ■アンケート実施期間:平成24年9月27日~平成24年10月31日
- ■調査対象:平成24年6月30日現在の株主様 8,160名
- ■回答者数:676名(回答率8.3%)

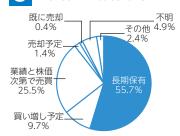
1 当社株式のご購入理由



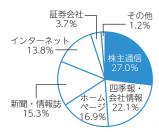
2 保有につながる判断材料



3 当社株式の保有方針

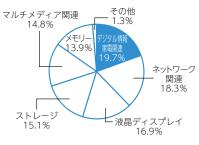


4 当社に関する情報入手手段



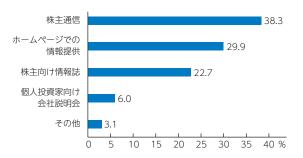
(複数回答)

5 興味のあるパソコン周辺機器・デジタル家電



(複数回答)

6 当社のIR活動について特に充実を希望すること



当社へのご意見・ご要望(一部抜粋)

製品開発について

- これからも御社の優れた技術を用いて、時代のニーズにマッチ した様々な製品を作ってくださることを期待しています。
- 技術力がある会社だと思いますので、海外企業に負けないよう な躍進を期待しています。また、オリジナリティー溢れる商品 開発をしてください。応援しています。
- ■利益の出る製品の研究開発を強く望みます。
- ■独自性のある製品開発、信頼性の高い製品供給に努力していただきたい。

経営・業績について

- ■成長分野に投資し会社を成長させてほしい。
- ■業績を上げ、配当を増やし、株価を上げることに一層真剣に 取り組んでいただきたい。
- ■為替動向に業績が左右されない体質を構築してほしいです。

当社へのご要望・ご提案・激励

- ■円高等、世界を取りまく厳しい環境の中で、大変とは思いますが需要の高い機器に最高の技術等が反映することを期待します。
- ■会社の魅力をもっと世間にアピールしてほしい。
- ■将来性を見込んで応援しています。地方からの発信頑張ってください。

株主の皆様からのお声をお聞きして

株主の皆様よりお寄せいただきましたご回答、ならびに貴重なご意見・ご要望を真摯に受け止め、今後のIR活動等の参考とさせていただき、引続き株主の皆様のご期待に沿えるよう、より一層努めてまいります。

■ 会計の概要 (平成24年12月31日現在)

■会社概要

묵 株式会社アイ・オー・データ機器 I-O DATA DEVICE, INC. 17 昭和51年1月10日 資本金 35億8,807万円

従業昌数 528名 (単体) 563名 (連結)

■役 員

代表取締役社長 専務取締役 夫 池 \mathbf{H} 信 役 浩 取 締 Ш \mathbf{H} 役 取 \blacksquare 則 締 濵 出 役 新 \mathbb{H} 義 席 ◎∄♡ 締 常勤監査役 池 \mathbb{H} 雅 勝 役 ※ 監 杳 лK 谷 章 役 ※ 監 杳 秋 木 ※ 監 杳 役 構 本 篤

(注) 社外取締役には◎印を、社外監査役には※印を付しております。

■ 当企業グループ



社 (金沢市) ■営業所

東京オフィス 阪 営 業 所 業所 幌 営 ΉI 台営業所 名古屋営業所 島営業所 岡営業所

●子会社

國際艾歐資訊股份有限公司 艾歐資訊橫山 (香港) 有限公司 I-O DATA America, Inc. ITGマーケティング株式会社

●関連会社

I-O & YT Pte. Ltd. 株式会社デジオン クリエイティブ・メディア株式会社

株主メモ

事業年度毎年7月1日から翌年6月30日まで

定時株主総会 毎年9月開催

定時株主総会 毎年6月30日 進

期末配当金 毎年 6 月30日 中間配当金 毎年12月31日

その他必要があるときは、あらかじめ

公告して定めた日

株主名簿管理人および 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 特別□座の□座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁日8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 🚾 0120-782-031

ホームページURL index.html

|インターネット| http://www.smtb.jp/personal/agency/

公告方法 電子公告により当社のホームページに 掲載します。(http://www.iodata.jp/) ただし、やむを得ない事由により電子 公告ができない場合は、日本経済新聞 に掲載します。

上場証券取引所 大阪証券取引所 ジャスダック市場

証券コード 6916

住所変更、単元未満株式の買取・買増請求等の各種お手続きについて

株式に関するお手続きやご照会につきましては、株主様の口座の ある証券会社にお問い合わせください。

証券会社等に□座がないため特別□座が開設されました株主様 は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社へ お問い合わせください。

00.0120-782-031

(受付時間: 土・日・祝祭日を除く9時~17時)

※ご所有の株式が「特別口座」で管理されているものかご不明の場合は、 上記三井住友信託銀行株式会社へお問い合わせください。

デジタルライフの夢を拡げる

石川県金沢市桜田町三丁目10番地 URL http://www.iodata.jp/





